

12 月 3 日は「着うた®」の誕生日！ 豪華アーティスト出演の レコチョク『着うた®の日 LIVE'09』ライブレポート

月額基本料無料の「着うた®」サイト「レコチョク うた」などを運営する株式会社レコチョクは、「着うた®」サービスが誕生した 12 月 3 日を“「着うた®」の誕生日”とし、記念すべきこの日に豪華アーティストが出演する『着うた®の日 LIVE'09』を開催いたしました。以下、ライブレポートになりますので、各社様媒体にてご紹介をお願いいたします。



■『着うた®の日 LIVE'09』レポート

ちょうど 7 年前に配信がスタートした「着うた®」の記念日を祝うために 6 組のアーティストと、4 万人の応募の中から抽選で選ばれた 700 組 1,400 人のラッキーな音楽ファンが、SHIBUYA-AX に集合！



トップバッターで登場したレミオロメンは、「粉雪」をいきなり 1 曲目で披露して観客を大喜びさせたのだった。続いて、心地よく身体を揺らせる「Starting Over」と「明日に架かる橋」という 2 連発。アップチューンの楽曲で観客は一気に盛り上がりを見せていた。開放的なエネルギーが広がるその光景を見ながら、レミオロメンの 3 人は心底幸せそうな笑顔を浮かべていた。美しいメロディを堪能させられた「Sakura」を経て、藤巻亮太 (Vo&G) の MC。「今年の冬に一番届けたい曲です。恋愛に限らず、人と人が近くなるのって、心を開いた瞬間だと思う」という紹介で始まったのは「恋の予感から」。彼らのレパートリーに加わった新たな名曲の魅力を存分に伝える、心の籠もった演奏だった。

2 番目にライブを届けてくれたのは今年デビューした菅原紗由理。1 曲目は「キミに贈る歌」。生ストリングス、アコースティック・ギター、ピアノの柔らかな調べに包まれながら、歌声が表現力豊かに広がっていった。「今日は着うた®の誕生日なのでお祝い気分を楽しみましょう」という MC を経て始まった「ありがとう」では、フィーチャリングの FEROS が登場。FEROS のラップと菅原紗由理の歌声の融合により、明るい躍動感と優美なメロディの絶妙な化学反応が生まれていた。そしてラストに聴かせてくれたのは、昨日リリースされたばかりの「君がいるから」。この曲は力強いサビのメロディが印象的。繊細さからエモーショナルさまで、3 曲で多彩な魅力を発揮した菅原紗由理であった。



ここでサプライズ・ゲスト。「着うたフル®」のランキングを速報で伝えるレコチョクの提供番組『レコ★Hits!』に出演している木下優樹菜、佐々木希、レコ★Hits ガールがやって来たのだ。今日のイベントの出演アーティストのサインが入った T シャツをゲットする権利を得られるカラーボールを観客フロアに投げる、左手で「レ」と「つ」を作るレコ★Hits! のポーズ……などなど。和やかなお楽しみで沸かせ、ROCK'ATRENC のライブへ。「一緒にロックしてくれますか？」という山森大輔 (Vo&G) の呼びかけで、一気に沸いた場内。「JUMP STAR」「My SunShine」の痛快な躍動感で観客を巻き込んでゆく様子は、ライブ・バンド

ROCK'ATRENC の本領発揮であった。「聴きたい曲をすぐにダウンロードできる着うた®ってすごくいいよね。いい曲に出会ったらライブに来て、アルバムとかもチェックして欲しい。そうやって音楽シーンを盛り上げて行きましょう！」という山森の MC は、このイベントに出演した全アーティストの気持ちを的確に代弁していたと思う。山森曰く「宇宙初披露」となった「ビューティフル サン」は、まさしく生で音楽を体感する幸福が思いっきり花開いた感動的な場面となった。

最高のパーティー空間を実現したのが Spontania。Massattack と Tarantula がアクティヴにステージ上を巡り、観客を巻き込んだ「MUSIC」。そして、陽気なお祭りムードに満ちた「FIESTA」の楽しさといったらなかった。さらには、フィーチャリングの女性シンガーとのナンバーも 2 曲披露してくれたのだ。レコチョクと Spontania によるオーディション「Spontania feat. You」から誕生した橋本聖子との「きつと」では、観客がうっとりとして身体を揺らしていた。AZU との「同じ空みつめてるあなたに」は、ハーモニーが絶妙！ 胸にグッと来るメロディ&ハーモニー、キレの良いラップが満載なのが、Spontania の大きな魅力であった。「最後にみんなと 1 つになって帰りたい」という Tarantula の呼びかけで、大きな声でコール&レスポンスを繰り返して突入した「ENCORE」は、スピード感に満ちたラップが最高！ 場内の熱気は天井知らずに上昇していった。



「I LOVE YOU が言えなくて」で、観客をうっとりとして聴き入らせてスタートした MAY'S。そして 2 曲目で嬉しいゲストがやって来た。「もっと盛り上げたいのでゲストに来てもらいました」と、片桐舞子 (Vo) が語って登場したのは MAY J.。披露されたのは「Sing for you」。女性同士の友情を描いたのだというこの曲は、片桐舞子&MAY J.のハーモニーが光った。2 人の歌声が融合合いながら展開したクライマックスは、最高のコンビネーションが発揮されていた。そして、ラストはリリースされたばかりの「ONE LOVE〜100 万回の KISS で

アイシテル〜」。ストリングスとコーラス隊も加わって奏でられたゴージャスなサウンドと、キラキラした躍動感に誘われて観客は大盛り上がり。人差し指を掲げて《ONE LOVE》とみんなで歌いながら、暖かい一体感が生まれたのであった。

ここでまたスペシャル・ゲスト。なんと突然 JAY'ED が現れて、「Everybody」を歌ってくれたのだ。彼の歌声を堪能したところで、いよいよ JUJU。豊かな情感、自由自在な音程による表現力が、とにかく圧倒的だった。「やさしさに溢れるように」では、周囲の観客が息を呑む様子がまざまざと伝わってきた。優しくささやくような冒頭を経て力強く躍動していった、リリースしたばかりの新曲「PRESENT」を歌い終わると、「明日は木下優樹菜ちゃんの誕生日です。ユッキーナちゃん！」と木下優樹菜をステージに呼び入れた。事前に何も聞かされていなかった彼女に、JUJU は花束をプレゼント。驚きながら喜ぶ木下優樹菜に、「おめでとう！」という暖かい声が観客から上がった。そしてラストを飾ったのは、JAY'ED をステージに呼んで歌った「明日がくるなら」。切ないメロディが胸に沁みるこの曲は、J-POP シーン随一の魅力的なシンガーが集ったこのイベントの、最高のフィナーレとなったのだった。



著作権が保護された正規の音楽コンテンツをダウンロードすることで、アーティストが新しい音楽を生み出すことができ、それが音楽を愛する人たちの手に届くことを訴えた『着うた®の日 LIVE』。アーティストの「音楽が好きな人！」の問いかけに一齐に手の上がった会場を見て、“Happy Music Cycle”によってこれからも素晴らしい音楽が数多く生まれることを確信した。

文: 田中大

■『着うた®の日 LIVE'09』概要

【開催日時】 2009 年 12 月 3 日 (木) 開場 17:30、開演 18:30

【会場】 SHIBUYA-AX

【出演アーティスト】 JUJU、菅原紗由理、Spontania、MAY'S、レミオロメン、ROCK 'A' TRENCH (50 音順)



●レコチョク うた (<http://recochoku.jp/s/>)

うた

「着うた®」サイト 情報料: 個別課金制

- ・i モード : i Menu⇒メニューリスト⇒着うた/着うたモーション⇒J-POP
- ・EZweb : au one トップ⇒カテゴリ(メニューリスト)⇒着うた⇒J-POP
- ・Yahoo!ケータイ : メニューリスト⇒着うた・ビデオ・メロディ⇒着うた⇒J-POP・インディーズ



<http://recochoku.jp/rd/event/live09/>

- この件に関するお問合せ先 -

株式会社レコチョク (本社: 東京都渋谷区渋谷、代表執行役社長: 今野敏博)

配信事業本部 宣伝グループ 担当: 橘・小野寺

直通 電話: 03-6418-7157 E-mail: pub@recochoku.co.jp HP: <http://recochoku.jp/> (ケータイ・PC 共通)

※「i モード」、「FOMA」は NTT ドコモの登録商標です。

※「EZweb」は KDDI 株式会社の登録商標です。

※「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。

※「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

©RecoChoku Co., Ltd.